

ART FAIR LAUNICA 2026

出展提案資料

RAMBIIS Inc.

INTRODUCTION

LAUNICA

“ブランドとは世界観である”
アートで、世界を表現する。

会社名

RAMBIIS株式会社

所在地

岐阜県土岐市下石町1236-1

代表取締役

川本 天雅

電話番号

0572-57-4763

メールアドレス

support@launica-art.com

ホームページ

<https://rambiis.com>

事業内容

アートマーケットプレイス

アート導入事業

アートイベント運営

CONTENTS

イベント概要

記憶 - Memory

過去と未来

提案と得られるメリット

提案の詳細

イベント概要

ART FAIR LAUNICA 2026

タイトル	ART FAIR LAUNICA 2026
会場	横浜赤レンガ倉庫1号館 2F
会期	2026 05/13 Wed ~ 5/17 Sun
開場時間	11:00~18:00
予定来場者数	5,000~8,000人
出展企業	10~13社
アーティスト	約25名

CONCEPT

記憶 - Memory

About

アートを身近に届けるために、家具・インテリア企業の皆さまと共に空間を創り上げます。来場者は、御社の家具が生み出す世界観をアートと共に体験できます。

Target

横浜市を中心とした、関東圏の富裕層やアート・インテリアファンがターゲット。横浜赤レンガは若者も多く、年齢問わず楽しめるイベントを企画します。

記憶 - Memory

記憶 Memory

ここは、圧倒的な感性と品格が交わる舞台。

このイベントで生まれる体験は、ただ一瞬の出来事ではありません。
空間を彩るアートや家具との出会い、そこで交わされる感情や対話は、
参加者一人ひとりの「記憶」となって心に刻まれます。

そしてその記憶は、スポンサーである企業の存在とも結びつきます。
人々が日常のなかでふとイベントを思い出すとき、同時にスポンサーのブランドも
思い出される。その瞬間、体験の価値とブランドの価値が重なり合い、より強く、
より深く、生活に溶け込んでいきます。

この企画は、スポンサーにとって単なる広告の場ではありません。
共に記憶をつくり、共にその価値を分かち合う仲間として関わる場です。
イベントが終わった後も人々の心に生き続ける「記憶」というかたちで、
ブランドの存在は未来へとつながっていきます。

過去と未来

What did we do?

家具ブランドと作り上げたアートを身近に感じてもらえる空間体験イベント

2025年に開催したART FAIR LAUNICA 2025では、実際にリビングの空間を演出し、人がよりアートを身近に感じれるような空間を体験をしてもらうことを目的としました。Counde House様やROCKSTONE様、柏木工様と共にブランドに合う空間を作り上げて行きました。

家具のフクタケ(Conde House)



ROCKSTONE



KASHIWA



アートを通してインテリア業界を盛り上げたい

私たちは、アートを身近に感じてもらうことはもちろんですが、インテリア業界全体が盛り上がるため、私たちのアートイベントは様々なインテリア業界の企業と作り上げています。アートに通ずるブランドの表現や見せ方、伝え方を共に試行錯誤し、私たちのアートイベントだからこそ出展する価値を見出せるように心掛けました。



Work Shop



アーティスト展示



Nanafu

ART FAIR LAUNICA 2025 実績

会場	岐阜メディアコスモス
期間	2025/04/12~04/13(2日間)
アーティスト	20名
出展・協賛会社	13社
来場者数	約800人

アーティスト一覧

KANA.S／F3(fumi)／hideki／JUNPeTTA
／mami／なかもとのりこ／Tatsuhiko
Nozaki／Risako Fuji／Sakura Isono／
YuCa／原島 辰男／佐藤 征二／新井陽太／
三浦 裕二／swing homes／Zahira（ザ
ヒーラ）さち／杉本光俊／中村貴寛／わんぱ
く中年とのまる／宮城 美穂子

家具・照明

ROCKSTONE

KASHIWA

interior shop
FUKUTAKE
愛知・岐阜の家具選び

Studio NOI

協賛

Botany
Painting®

NOUPLY

Nanafu

HEISEI TECH
EST-1999

umanoke

Time Capsule
ライオン・ミュージアム美術館

後援

ACT SERVICE

中日新聞



インテリアデザイン

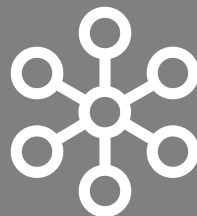
これからのART FAIR LAUNICA

アートで表現する時代へ



空間と感性が集うイベント

洗練された世界観と独自の感性を持つ、選び抜かれたブランドだけが集う特別な場に。



世界観の発信地に

独創性溢れるブランドが、自社の世界観を発信し、業界の最前線へと踏み出す舞台に。



来場者が世界観を体験

来場者が共感したくなるような体験型の空間を一緒に作り上げて行きます。

アートを通して、日本を表現豊かな国へ

私たちは ART FAIR LAUNICA を通じて、アーティストとインテリア業界の多彩なブランドが、それぞれの世界観を体現できる舞台を創出します。ここは、感性が交わり、新しい表現が生まれる最先端のイベント。参加するのは、独自の美意識と存在感を放つ、洗練されたブランドやアーティストばかりです。来場者が「ART FAIR LAUNICAは、異彩を放つおしゃれでかっこいい集団の集まりだ」と感じる——そんな感性あふれる社会を、日本に広げていくことを私たちは目指します。

アートでブランドを表現する出展

1

Art Branding

家具ブランドを中心としたアートと親和性の高いハイセンスなブランドがコンセプトやブランドイメージを表現するために、アートを空間全体で使った世界観を描く展示を行い、他には真似できない「ブランドらしさ」と「表現力」を放つ。

この情報が溢れかえる世界の中で、どう自分を表現するのか、どう他人とは異質と証明してみせるのか。その答えは、「アート」で問うことができるだろう。

ART FAIR LAUNICA 2026

アートとコラボレーション販売

2

Art Collaboration

アーティストが一人一人表現する想いは、いつだって人の心を動かすものだ。人に寄り添う製品と人に思いを馳せるアートがコラボレーションを行い、ブランドとアートを世界に発信していく。きっとそれに触れる人々は、ただのものではなく「記憶」として、特別な何かへと変わりゆくだろう。

ブランドの目に見える価値と、アートの目に見えない想いで、更なる話題性と独創性に溢れたブランドへと進化を目指す。

Art Collaboration

提案と得られるメリット

単なる展示では終わらせない 「アートで“ブランド”を表現する」

アートでブランドのコンセプトを表現した空間で家具を展示することで、競合他社との圧倒的な「差別化」と「特別感」を演出。

具体的な提案内容

ブランドの世界観を体験型で表現できる“舞台”

単なる展示スペースではなく、御社の家具が主役になる「物語性のある空間」をご用意します。来場者がその場で御社の世界観に没入し、“欲しい”という感情を引き出す体験型ステージです。

顧客層と感性でつながる“アートキュレーション”

弊社が選び抜いたアーティストと家具を組み合わせ、御社の魅力を新たな角度から引き出します。アートとの相乗効果で、“高級感・唯一無二感”を強化します。

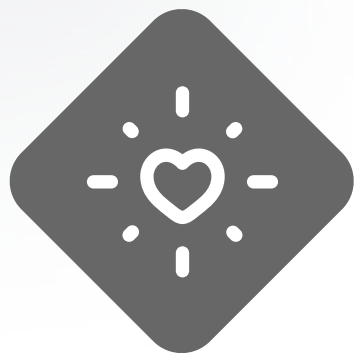
来場者の記憶に残る“空間体験デザイン”

壁面アート・照明・レイアウトまでトータルデザインし、“写真を撮らずにいられない空間”をつくります。その写真はSNSに拡散され、イベント後も御社のPR素材として活用可能です。

提案から得られるメリット

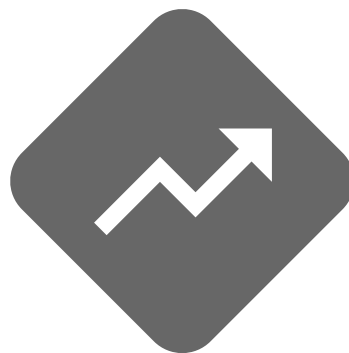
アートで表現するという企業ブランディングを行うことで、競合他社には演出できないオリジナル性の高い企業のブランドの形を作ることができ、話題性と共に新規顧客を獲得する機会を増やすことができます。

What benefits?



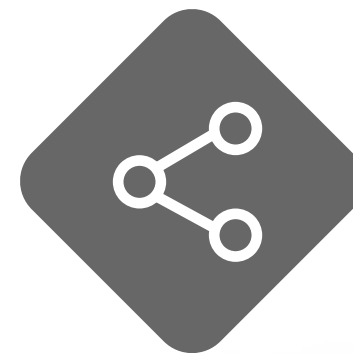
来場者の購買意欲と記憶に残る印象

家具の魅力を最大限に引き出す空間演出により、“欲しい”という感情を直接刺激します。加えて、SNS映えするデザインは来場者の写真投稿を促進し、イベント終了後も記憶とオンライン上での存在感が持続します。



ブランド価値の向上と差別化

体験型展示やアートとの融合により、家具単体では伝わりにくい「世界観」や「物語性」を可視化できます。これにより、競合ブランドとの差別化が明確になり、来場者や業界関係者からのブランド評価が高まります。



長期的なPR効果と販路拡大の機会

展示会当日の集客効果だけでなく、イベント後も撮影された写真や動画がプロモーション素材として活用可能です。これにより、イベント終了後も継続的に見込み顧客への露出が確保でき、新たな販路開拓やブランド認知の拡大が見込めます。

提案の詳細

01

提案の詳細

PLAN 01

簡易リビングプラン

既存の作品をリビング空間に展示

費用内容：出展賃料 + リビング展示デザイン・施工費 + アートディレクション

内容：貴社のコンセプトのリビング空間をデザインし、アーティストの既存の作品を展示させていただきます。

推奨企業様：簡易的かつ安価で自社の家具を展示しているイメージを来場者に体験していただきたい企業様向け。

PLAN 02

オリジナルアートプラン

オリジナルなアート空間の共同創出

費用内容：出展賃料 + 制作費（ヒアリング後に個別お見積り）

内容：ヒアリングを通じて、アーティスト・空間デザイナーと連携し、オリジナルのアート作品やウォールペインティングを設計・制作します。より分かりやすく、よりブランドイメージを表現できる展示空間を創出いたします。

推奨企業様：ブランドの世界観をアートで表現しつつリビング空間を体験できる展示の演出を望む企業様向け。

PLAN 03

ハイクオリティプラン

高クオリティなアート空間の共同創出

費用内容：出展賃料 + 制作費（ヒアリング後に個別お見積り）

内容：ヒアリングを通じて、アーティスト・空間デザイナー・施工チームと連携し、唯一無二のアート空間をゼロから設計・制作します。企業ブランディングに直結する洗練された展示空間を創出いたします。

推奨企業様：ブランドの世界観を最大限表現したい、他社と一線を画すブース演出を望む企業様向け。

※配送料などは全てご負担していただきます。

来場者との関係性

企業のコンセプトをアートで表現した空間で実際の暮らしのイメージはもちろん、インパクトのある洗礼された空間で「楽しい」の体験を提供します。来場者に「この企業は他とは違う」そんな印象を与えるような展示を実現します。

また、クラウドファンディングや撮影をしたくなる空間でのSNS拡散などを駆使して企業の宣伝も積極的行います。

ブランドPRの連携

ただの展示では終わりません。PRができるような動画制作を行い、この展示でSNSを通して人に企業のブランディングも行います。また、企業のご要望を元にクリエイティブな企画やグッズ販売も実現可能です。展示で終わるイベントではなく、そこから企業を広げるお手伝いをさせていただきます。

02

プランイメージの比較

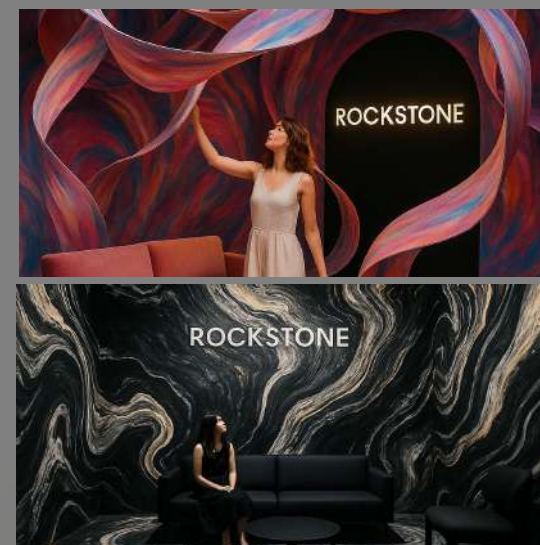
PLAN1



PLAN2



PLAN3



イベント会場の平面図

25.08.31受領のPDF白図を元に作成している為現場寸法と誤差がある場合がございます。
 設営の際は現況を優先とし、幅いっぱいの制作物等は必ず採寸等を行ってから制作をお願いします。



-  アーティスト 対面ブース
-  アーティスト 壁面ブース-1
-  アーティスト 壁面ブース-2 ※壁掛け品のみ

-  施設可動パネル H2400
-  ラウニカ用意パネル H1800

-  企業ブース
-  物販ブース



イト インテリアデザイン

Project Title

ART FAIR LAUNICA 2026

Drawing Title

平面図

Scale: S=1:150

size: A3

Drawing

Date: 25.09.01

Drawing No.

01

体制

企画・施工・運営などの各担当や社内外の連携体制

クライアント（出展企業）

▶ 主催者・統括事務局（LAUNICA運営チーム）

- 企画統括
- 出展調整窓口
- ブランド設計・ブース管理

▶ アートディレクションチーム（社内）

- アーティスト選定
- コンセプト設計
- アート品質監修

▶ 空間デザインチーム（インテリアデザイナー）

- ブースデザイン設計
- 家具とアートの調和演出

▶ 施工・設営チーム（工事業者・内装業者）

- 壁面パネル制作・設置
- 設営・撤去・安全管理

▶ 運営ディレクション（会期中）

- 来場者対応（受付・ガイド）
- SNS配信・メディア対応
- アーティストサポート・保守運用

企画統括（主催側）

- ・ 全体進行管理・予算管理・スケジュール調整
- ・ 出展企業との契約・連絡窓口
- ・ 各チームとの連携調整・ガイドライン策定

アートディレクション（主催側）

- ・ 全体進行管理・予算管理・スケジュール調整
- ・ 出展企業との契約・連絡窓口
- ・ 各チームとの連携調整・ガイドライン策定

空間デザイン（チーム内インテリアデザイナー or 外部）

- ・ 全体進行管理・予算管理・スケジュール調整
- ・ 出展企業との契約・連絡窓口
- ・ 各チームとの連携調整・ガイドライン策定

施工・設営（提携業者）

- ・ 全体進行管理・予算管理・スケジュール調整
- ・ 出展企業との契約・連絡窓口
- ・ 各チームとの連携調整・ガイドライン策定

会期運営・サポート（主催内 or イベントスタッフ）

- ・ 全体進行管理・予算管理・スケジュール調整
- ・ 出展企業との契約・連絡窓口
- ・ 各チームとの連携調整・ガイドライン策定

スケジュール

~11月

出展企業募集
アーティスト募集

3月

告知・広告の開始

5月13日~17日

イベント開催

12月

アート制作開始
企業ブース準備開始
クラウドファンディング開始

5月12日

搬入

5月18日

搬出